

TOTAL-Tが教える

HOW TO AIR BRUSH

AIR BRUSHをはじめよう! -2003- VOL.05



経験を増やそう!

自分をチェック!

実践

ヘルメットにPAINT ART!

塗装の断面・表面肌について

絵を楽しもう!

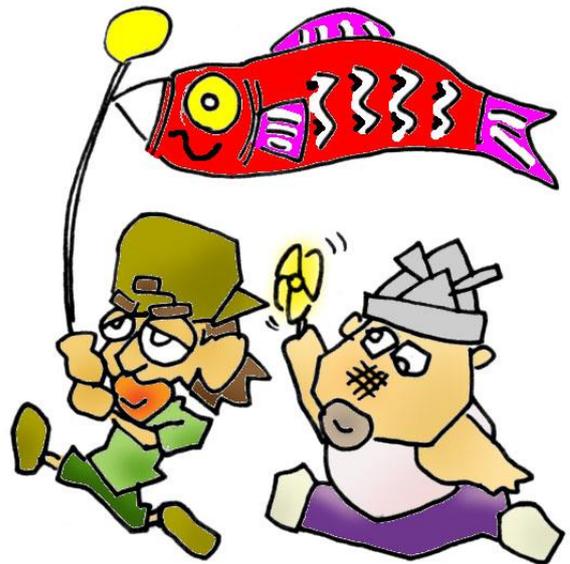
<http://total-t.com>

はじめに・・・

暮の“AIR BRUSHのHOW TO本” VOL.05

※ ビデオ CD “ごあいさつ” を参照下さい。

TOTAL-T が教える HOW TO AIR BRUSH VOL.01 は去年の暮に発行され、今回は 4 月末に発行の Vol.05 (第 5 号) です。
先の予約数を含めると 1500 部を超えたようで、よりプレッシャーを感じているのですが、AIR BRUSH に関心ある人がそれだけ多くいるんだ！その人達のためにがんばるぞ！と思い、これからも一生懸命進めていくつもりです。
この本を発行したおかげで、実は私自身もたいへん勉強になっております。
すべてが良い内容かどうかは、人それぞれの考え方の差があると思うのでわかりませんが、どこかで、少しでも皆さんにとって役に立つ内容があればと思い、この本を作っています。
この本に関わる時は、私にとっても、皆さんにとっても楽しいお勉強の時間・・・。
通常の学校等では味わえない、TOTAL-T 独自の勉強方法を提案していきたいと思っています。



今回からは実践をより多くとりいれていくつもりです。
今までは基本となるような話が非常に多かったのですが、その基本をしっかりと習得された方が、次に進んでいくという感じです。
私が思うに、号をさかのぼるほど、前号になるほど大切なことを言っていて、その大切なことを皆さんは見逃しているように感じています。
号をとばされた方は、「自分には基本はある！」と自信をもたれている方だと思います。
基本がしっかりなっていてこそ、次があるのです。
そのことを安易に考えている人ほど、うまく進まないはずで。
そこで、今回は自分の力量をチェックするような部分も設けさせていただきましたので、是非ご活用下さい。
うまくいかなければ、初心、原点に戻って考え直してみてください。
うまくいった方は、どんどん次に進んでいきましょう。
残るは実践、経験を増やすのみ！
多くの実践、経験を通して、AIR BRUSH のことを楽しくおぼえていってほしいと願っております。

TOTAL-T 竹島敏也

Joshi

もくじ

はじめに・・・	0
もくじ	2
まずはいっぷく・・・	3
第1章 ひと言のコーナー	4
「経験を増やそう！」	4
第2章 自分をチェックしてみよう！	5
自分をチェックして不足な部分を見つけましょう！	5
第3章 実践のコーナー	11
ヘルメットを PAINT ART する！	11
第4章 お勉強のコーナー	13
塗装の断面・表面肌を考える・・・	13
第5章 知ってもソソしないコラム	15
弟子の独り言・・・	16
この本と共に勉強していきたい方のための道具選び	17
ビデオ CD とオマケについて・・・	18
編集後記	19

まずはいっぶく・・・

いつものようにまずはいっぶくです。
お風呂に入るなり、好きな飲み物を飲むなり、タバコを吸うなりして
フーっと一息ついてからこの本を読み始めましょう！



挿絵：Shigeru Yamamoto

毎回恒例になった“まずはいっぶく・・・”のコーナーです。

さて、今回は何をお話して皆さんにいっぶくしてもらいましょうか？

・・・うーん、ぱっと思いつきません。

この本を続けて購読されている方は、けっこう私の性格みたいのが見えてきたのではないのでしょうか？

私は、すごくわがままです。

具体的に言うと、やろうと思ったことは、やってみないと気がすまないタイプというか・・・。

で、やる気が出ないと仕事が進まないタイプ。

最近、この本の読者の方からメールが来て、「やる気が起きないんです。どうしたら・・・」という内容でした。

その返事はまだしていないのですが、こう言うつもりでいます。

「やる気が出ない時、起きない時は、やらないのが一番！やりたい気分になったら、またやればいい！」と。

こんなふうに言うのは、自分がそうだからです。

眠くなったら、寝て、腹がへったら食べて、仕事しなくなったら仕事してというような感じで、近頃を過ごしているのですが、ストレスが溜まらず、仕事も他も順調なような気がします。

時には自分にムチ打ってやるのもいいと思いますが、そうするよりも、自分のペースでゆっくりやったほうが自分には向いていると思っているから、自分はそうしているだけ。

人それぞれ性格が違うので、どれが良いというのではなく、私の場合はこんなやり方、こんなスタイルなだけ。

いっぶくを入れるというのも、私の理想のスタイルなだけで、いっぶくがいいと思うから、言っているだけ。

そんな、わがままな TOTAL-T ではありますが、今後とも宜しくお願い致します。

第1章 ひと言のコーナー

「経験を増やそう！」

※ ビデオ CD “ひと言のコーナー” を参照下さい。

私が AIR BRUSH をやり始めてから十数年が経ちました。
最初は、キャンピングカーを作っている工場に呼ばれて、初めてハンドピースを握らせてもらいました。
「よく分らんけど、適当にやってみろ！」と、そこで働く先輩の一声からスタートしましたが、知識も経験もない私が、いきなりハンドピースを握って、うまくいくはずがありませんでした。うまくいかないまま、1年くらいが過ぎ、別の先輩から車に絵を描いてほしいと依頼がきました。前にうまくいかなかった原因を心の中でずっと考えていたせいでしょうか？ ぶっつけ本番でその車に描いてみたら、ますますの仕上がりにすることが出来ました。そこから、少しずつ車に絵を描くようになっていったわけです。最初はわからないことだらけでしたが、経験を増やすごとに理解が出来るようになって、腕も少しずつ上達してきました。

知識や経験のない人が、ハンドピースを握って、最初から上手くいく人はまずいないと思います。しかし、やればやるほど、いろんな失敗や経験をしていくほど、上達して行くと思います。失敗したら、今度は失敗しないように努力や研究をするのが当たり前のこと。その当たり前のことを自分はやってきただけなのです。「失敗は成功のもと」とよく言いますが、本当にそうだと思います。失敗を恐れず、失敗をしたとしても、その失敗を乗り越えていくのが当たり前！と、前向きに考えて次に進んでいけばいいのです。

皆さんが手にしているこの本の中には、失敗を乗り越えるヒントみたいなものが多く隠されています。この本を上手く活用しながら、多くの実践や経験をしていき、多くの失敗を乗り越えていって下さい。そうすることで、あなたの夢は次第に現実化していくことと思います。現実化するもの、可能性のあるものが夢であって、現実化しない夢は夢でない！と私は考えています。あなたが想像する夢の世界は現実化可能なもの・・・しかしアクションを起こさなければ、現実化には到底及びません。行動、努力していくことによって夢は現実化してくるものだと思います。AIR BRUSH をやれるようになるのがあなたの夢であるのなら、是非、その夢を叶えるために一歩踏み出し、アクションを起こして、階段を一段ずつ昇るように進めていきましょう！それと、急に昇ろうとして段を飛ばせば、良いことはないと思います。少しずつ、いっぴくしながら、マイペースで階段を昇っていきましょう！



第2章 自分をチェックしてみよう！

自分をチェックして不足な部分を見つけましょう！

※ ビデオ CD “自分をチェックのコーナー” を参照下さい。

自分で評価し、今後につなげていく・・・。

このチェックは、この本を購読されている方へ向けての中間テストのようなものとお考え下さい。

自分自身で採点、評価を行って今後につなげていきましょう！

制限時間はないのでゆっくりやって下さい。

下の質問に答えましょう！

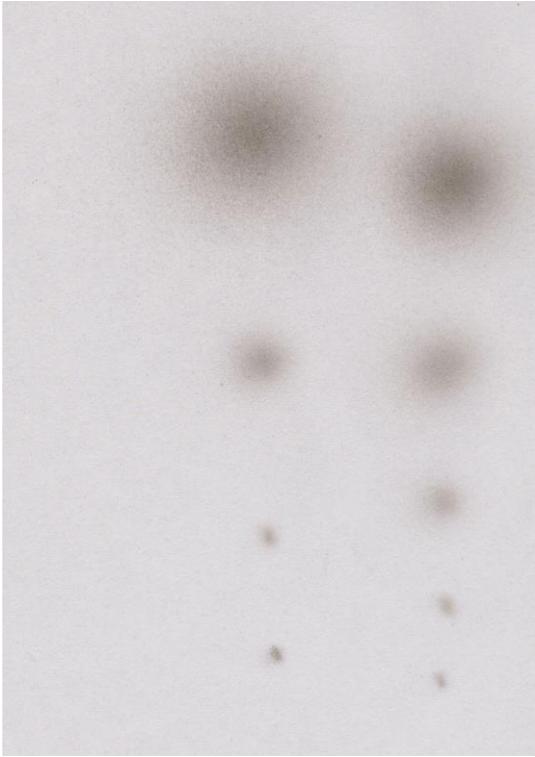
質問 1	AIR BRUSH が好きですか？	はい / いいえ	
質問 2	AIR BRUSH をやりたいですか？	はい / いいえ	
質問 3	夢は持っていますか？	はい / いいえ	
質問 4	夢の実現のために努力、行動していますか？	はい / いいえ	
質問 5	プラス思考でやっていますか？	はい / いいえ	
質問 6	この本を隅々まで読んでいますか？	はい / いいえ	
質問 7	この本のビデオ CD を全部見ましたか？	はい / いいえ	
質問 8	この本のオマケを全部使ってみましたか？	はい / いいえ	
質問 9	道具はもっていますか？	はい / いいえ	
質問 10	塗料はもっていますか？	はい / いいえ	
質問 11	楽しんでやっていますか？	はい / いいえ	
質問 12	自分なりに工夫をしていますか？	はい / いいえ	
質問 13	読者専用掲示板をチェックしていますか？	はい / いいえ	
質問 14	TOTAL-T に質問をしたことはありますか？	はい / いいえ	
質問 15	Vol.01 から順に購読していますか？	はい / いいえ	
質問 16	この本だけに頼らず、他も参考にしていますか？	はい / いいえ	
質問 17	良き仲間や良きライバルはいますか？	はい / いいえ	
質問 18	壁を乗り越えていく覚悟や自信がありますか？	はい / いいえ	
質問 19	絵は好きですか？	はい / いいえ	
質問 20	いっぶくを入れながらやっていますか？	はい / いいえ	

次ページにつづく

左側の印刷や CD を参考に、同じことをやってみましょう！

(※別の用紙を使っても OK です。又、何回やってもかまいません。)

↓ 評価

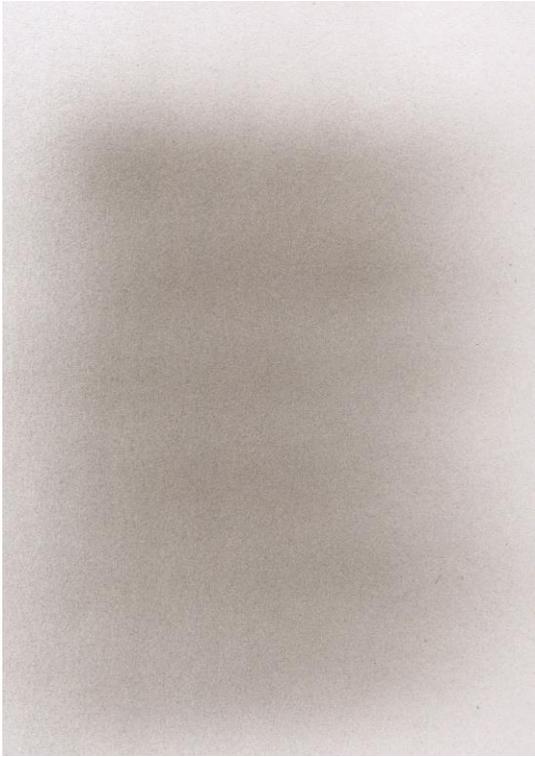
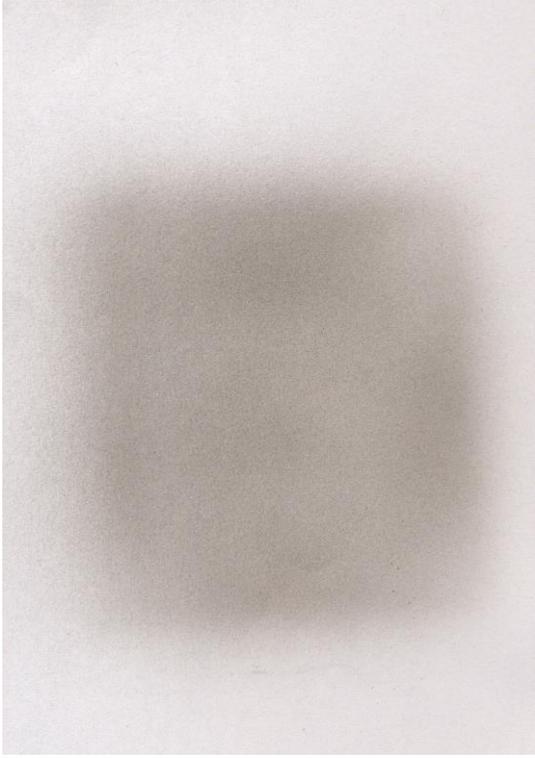
<p>① 大きさの違う点を描く。</p> 	<p>Let's try !</p>	
<p>② 太さの違う線を描く。</p> 	<p>Let's try !</p>	

次ページにつづく

左側の印刷や CD を参考に、同じことをやってみましょう！

(※別の用紙を使っても OK です。又、何回やってもかまいません。)

↓ 評価

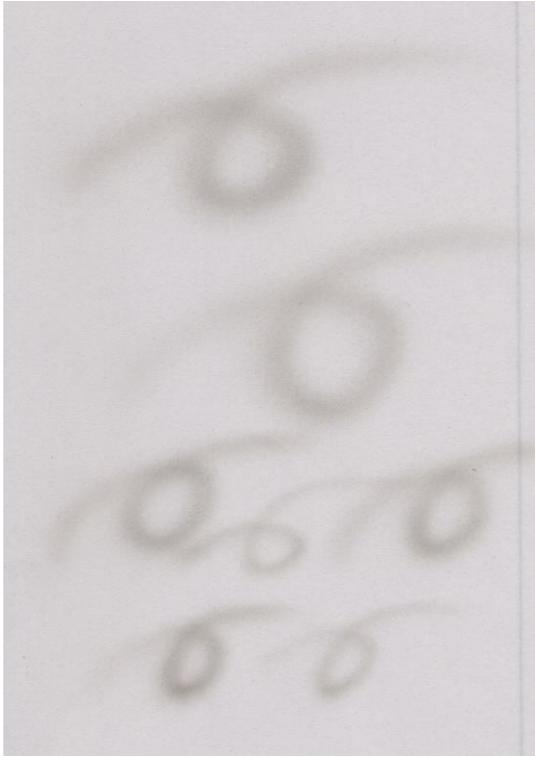
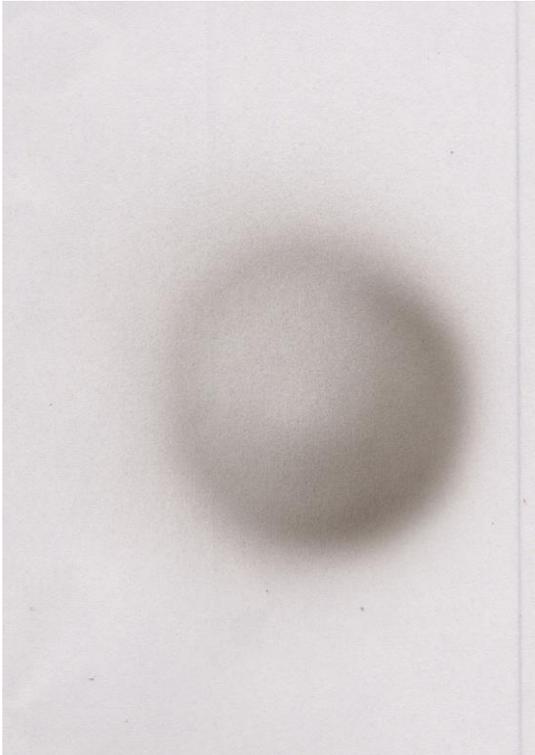
<p>③ 一定の濃さで塗る。</p> 	<p>Let's try !</p>	
<p>④ 薄いところを狙って塗る。</p> 	<p>Let's try !</p>	

次ページにつづく

左側の印刷や CD を参考に、同じことをやってみましょう！

(※別の用紙を使っても OK です。又、何回やってもかまいません。)

↓ 評価

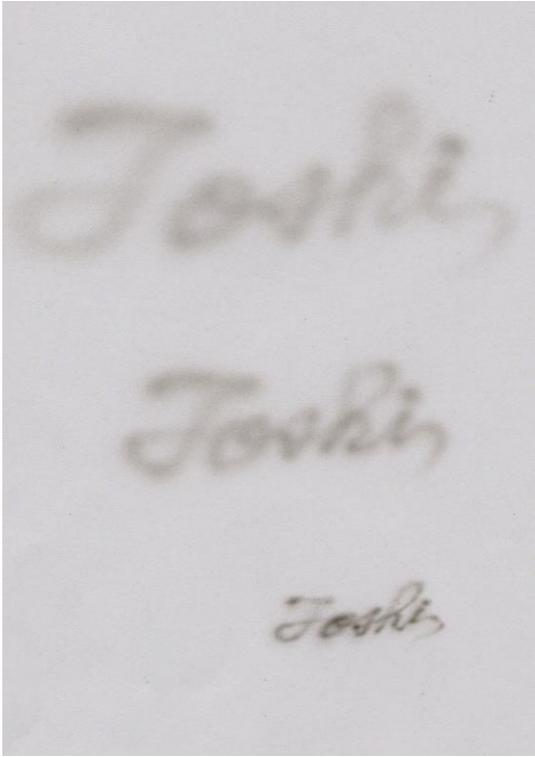
<p>⑤ スーツと入ってスーツと終わる。</p> 	<p>Let's try !</p>	
<p>⑥ 球を描いてみる。</p> 	<p>Let's try !</p>	

次ページにつづく

左側の印刷や CD を参考に、同じことをやってみましょう！

(※別の用紙を使っても OK です。又、何回やってもかまいません。)

↓ 評価

<p>⑦ 自分のサインを描いてみる。</p> 	<p>Let's try ! (自分の名前)</p>	
<p>⑧ 目を描いてみる。</p> 	<p>Let's try !</p>	

終わったら次ページに進み、自己採点、自己評価をしましょう！

自己採点、自己評価をしましょう！

下を参考にして、自己採点をしてみてください。

前半の質問 20 項目については…

各3点。(すべて“はい”なら60点。)

後半の実技 8 項目については…

“まあまあ出来た！もっとうまく出来るようにがんばろう！” なら5点

“まあまあ出来た！でも不満が残る・・・” なら4点

“バッチリ出来た！大満足！” なら3点

“うまくいかない！満足いかない！” なら2点

“全然うまく出来ない！でもこれからがんばる！” なら1点

“最初からやる気がない！” “もうやめたー” なら0点

(すべて5点なら40点。)

※ “バッチリ出来た！大満足！” が5点でなく3点なのは天狗になってはいけない！

天狗になると成長は止まってしまう！という意味で3点なのです。

60点と40点、合わせて100点満点



私なら上のような点数配分をします。

これで、購読者の皆さんには50点以上をとってほしいな！とっております。

もし50点以下であっても、これから気を取り直してがんばっていけば良いと思います。

ここで皆さんに言いたい事は、100点又はそれに近い高得点をとれなくても、一生懸命、努力してほしいということです。

それと・・・

現在のあなたの腕前よりも、あなたの“考え方”や“学び方”が今後の伸び方、行方を左右する！半分以上の要因がそこにある！と考えています。

時々、このように自分で自分を採点、評価することも良い方法なのではないでしょうか？

PS：自分の中で評価は良くても、まわりからの評価が悪くはなんにもなりません。

家族やまわりの人の意見等も大切にしていけることを忘れないで下さいネ！

第3章 実践のコーナー

ヘルメットをPAINT ARTする!

※ ビデオ CD “実践のコーナー” を参照下さい。

前回予告したように、今回から実際の作品作りを3回くらいに分けて皆さんに公開していく予定です。

自分だけのオリジナルヘルメットを作るために、先日、新品のMYヘルメットを購入して参りました!

別にヘルメットでなくても、皆さんは皆さんなりの物、やりやすい物、やりがいのある物でやれば良いと思っています。

私の場合は、知り合いからもらったバイクに乗るため。

また皆さんにわかりやすく教えるためにということでヘルメットとなりました。



PAINTART は楽しい!
PAINT ART を楽しんで実践していってほしい!
それぞれの作業工程があるから楽しい!
なかなかうまくいかないから楽しい!



皆さんが実際の品物に AIR BRUSH PAINT ART することで、きっと新たな発見や喜び、楽しみが出てくることと思います。

もちろん、新たな課題、問題もたくさん出てくると思いますが、経験を増やし、壁を乗り越えていくことによって、あなたの腕前はメキメキと上達していくと思います。

私も、うまくいかないことは日常茶飯事! AIR BRUSH 初心者の場合はおさらだと思いますが、がんばって乗り越えていきましょう!

小さな子供はよく“おもらし”をしますが、何回もしているうちに徐々になおっていきます。

トイレの使い方も徐々にうまくなっていきます。

人間には優れた学習能力がありますが、経験、体験がなければ学習も何もありません。

「失敗は成功の元」とよく言われていますが、その通りだと思います。失敗をした時は成長している時であり、進歩している時と思うようにして下さい。

私が見せる実践と同じ事をしなくても、チャレンジ出来そうな部分から、無理をせず、少しずつマイペースで進めていきましょう!

作業工程の様子はビデオ CD の中にありますので、それを参考にやってみましょう！

● **何に PAINT ART するかを決める。**

塗装するものを決めて用意します。

● **どんなデザインにするかイメージする。**

素敵なデザインを自分自身でイメージしましょう！

イメージが沸かなければ、本屋に走るのもよし、インターネットで探すのもよしです。



● **いきなり塗るのではなく、下地作りから始める。**

マスキングや足付け作業を行います。

色がついてはいけないところには養生（マスキング）。色が簡単に剥がれないようにペーパーで足付け。

水分や油分を取り除き、下地の状態を均一にすることで、塗料のつき具合が良くなり、仕上がりも良くなります。



● **いよいよペイント！**

ガンはどれを使うのか？ 色はどの色を使うのか？ 希釈具合はどうするのか？ など、いろいろよく考えてから作業にかかりましょう！

-----ワンポイントアドバイス-----

□ **いきなり濃い色を使用せず、薄い色を数回に分けて塗るのがベター。**

いきなり強い色や濃い色で塗ると、取り返しのつかない失敗となることがあります。

あせらず、ゆっくり、状態を見ながら塗っていくのがポイントです。

□ **塗装面ががさついたり、たれてきたりしたら、中研ぎ作業を行う。**

中研ぎ作業とは、塗装の乾いた後にペーパーで状態を整え、再び塗装作業に入っていく作業のことを言います。

□ **事は思うように進みません！柔軟な考えで臨機応変に対応していきましょう！**

思うように進まないようになってきたら、いっぴくを入れ、なぜうまくいかないか？この後、どのようにすればベストなのか？をよく考えて、次に進んでいけばいいと思います。



次回 Vol.06 につづく

第4章 お勉強のコーナー

※ ビデオ CD “お勉強のコーナー” を参照下さい。

塗装の断面・表面肌を考える・・・

塗装にはそれぞれの厚みがあり、重ね塗りをすることによって断層となっていきます。

真横から見た状態が断面なのですが、人間の目ではちょっとわかりづらいと思います。

ペーパー（紙ヤスリ）を使い、塗装面を削ることでその断面をわかりやすく見ることが出来ます。

塗装の作業は塗ることだけでなく、削る、磨くといった作業もついてきますが、塗装のしくみや構造を良く理解して作業を行っていくとより良い仕上がりにすることが出来ると思います。

塗装の厚みの単位はミクロンの世界！そのミクロンの世界も実践や感覚でおぼえていけばいいと思います。

ハンドピースの先から出てくる霧もミクロンの世界で、その塗料の霧一粒一粒が積み重なって塗膜となって形成され、微妙な厚みを作っていきます。

少し余談となりますが、真っ黒のピカピカの高級車に、羽のほうきみたいなもので手袋をした運転手が車を撫でているのを見たことはありませんか？

ホコリをとる時に、少しでも傷がつかないように羽のほうきを使っているわけなのです。

ゴミがかんだような汚い雑巾でやろうものなら、塗装の表面に傷がついてしまい、せっかくのピカピカが、くすんでいきます。

厳密に言えば、手で撫でただけでも傷がついていくので、手袋をはめているのも、そのためだと思います。

ということで、その傷の深さが“ミクロンの世界”と思って下さい。

塗膜を削る時には、ペーパーやコンパウンド等を使用しますが、番手（荒さ、細かさ）がいろいろあります。

ウエスひとつにしても同じように番手があるものと思って、私は作業をしています。

塗装の表面肌

塗装面の凹凸状態が“塗装の肌”です。

梨肌、ゆず肌等いろいろ言いますが、表面の凹凸があると、そのような言い方をします。

程度もいろいろあり、凹凸があるほど肌具合は悪いということです。

反対に凹凸や歪みがまったくないのが鏡面です。

ピカピカ（鏡面状態）にするには、いかに凹凸をなくすかということとなります。

通常はクリアー塗装後、凹凸を細かいペーパーで取り、その後、より細かな研磨剤（コンパウンド）でペーパー目（傷）を目立たなくすればするほど鏡面に近くなっていきます。

AIR BRUSH で絵を描く理由・・・

マスキングをせずにスプレー（AIR BRUSH）で絵を描いた場合、霧状で色をのせていくために周りがボケます。段差が目立たないだけであって、色がついた部分それぞれに、高さ（厚みや凹凸）があるのです。刷毛や筆、マスキングを用いて絵を描いた場合は、境目が極端なために色の段差がすごく目立ちます。どちらが良いと言うのではなく、それぞれの特徴をうまく利用して絵を描いていけば良いのではないかと私は思っています。車のボディに AIR BRUSH で絵を描くことが多いのは、段差を嫌う人が多いからなのではないでしょうか？

AIR BRUSH で車のボディ等に絵を描く時の工程は・・・

私的な実際の作業工程を簡単に言えば、まず、一番上の塗膜（通常はクリアー）の凹凸を 1000 番前後のペーパーでフラットにし、そこから実際に絵を描いていきます。新車の塗装表面でも、よ〜く表面を見ると・・・山あり谷ありです。凹凸があると、スプレーする方向によっては、色がつくところとつかないところが出てきます。フラットにすることによって、色は均一についていくということとなり、すなわち絵も描きやすいということになるのです。絵を描いていると、表面の肌が段々荒れてきます。荒れてくる原因は塗料がついていくたびに表面が凸凹してくるからです。その荒れを取り除いてやるのが中研作業です。表面が荒れないように、ペターっと薄く色をつけていくことが出来れば、中研作業は不要です。絵が完成したら、絵の薄い塗膜をクリアーでコート（保護）するといった具合になります。

ワンポイントアドバイス

スプレーガンが大きくなればなるほど、又、塗料の濃度が高いほど、塗料の粒も大きくなり、塗装表面の凸凹も激しくなっていきます。希釈することで塗料の濃度は低くなり、色の厚みも薄くなり、凸凹も少なくなりますが、凸凹には変わりありません。凸凹を目立たなくするには、削るか、ペターっと色をつけていくかのどちらかだと思います。ガンが小さくなくても、目立ちにくいだけであって、理屈は同じだと思います。塗料の一粒一粒を考えると前の号で言っていたのを、あなたは思い出しましたか？ よ〜く考えろ！と言っていたのも、このようなことを言いたかったわけなのです。

第5章 知ってもソンしないコラム

安全靴 → スック → 長靴 → つっかけ

安全靴→スック→長靴→つっかけ ???? この意味は何? と皆さんは思うことでしょう。

これは、私が今までよく履いてきたものです。

なんじゃそりゃ? ですよ!

ここで私が何を言いたいのかと言うと・・・

鉄工でバリバリにやっていた頃は安全靴をよく履いていましたが、今はつっかけを履くことが多くなったということ。

つっかけを履いて怠けだしたのではなく、つっかけが一番仕事しやすい履物になったということです。

私は、仕事をする時によく水を使います。

その様子を言うと、まず品物(車 etc)を洗って汚れを落とし、次に耐水ペーパーで水研ぎをして、研ぎ汁を水で洗い流し、下地が出来たところへ AIR BRUSH で絵を描いて、途中にまた水研ぎ(中研ぎ)をして、絵が仕上がったら、クリアーを塗る前に作業場に水を撒いて(ホコリが舞ってクリアーにつくのを防ぐため)、クリアーが乾いたら凹凸をとるために又水研ぎをして、今度はコンパウンドを付けてポリッシャーで磨き作業。その後、余分に付いたコンパウンドを水で洗い流し、きれいな状態にして完成! 完成の後は、研ぎ汁やコンパウンドで汚れた作業場を水で洗い流して清掃するといった具合。

これを聞いたら、いかに水を使うかがおわかりいただけたと思います。

だから、つっかけを履いているのです。

安全靴やスックではビショビショに濡れちゃって気持ち悪くなるし、長時間長靴を履いていると蒸れて同じように気持ち悪くなる・・・じゃー何を履いたらいいのか?と考えたら、つっかけとなりました。

私の場合、そうりでは指の間が痛くなるので、足をスポットはめるタイプのつっかけなのです。

つっかけもいろいろあって、布製のは×、濡れた足が蒸れないようなつっかけがベストなんです。

何でもこだわってしまう私が求めているようなつっかけは、探してもなかなか無いのが現状でした。

でも、先日ついに見つけちゃいました!

それは通気性を良くするために、底面にわざと穴があけてある、つっかけです。

カミさんに「うれしそうだね!」と言われて、気分良くなったのか、おそろいで弟子の海ちゃんのも買っちゃいました!(笑)

只今、使用2日目くらいで、完璧!とはまだはっきり言えない状態ですが、ますますの調子です。

私がTVチャンピオンに出場した時に、選手として一緒だった岩崎くんが、愛用そうりでロケに挑んでいたのを今でもおぼえています。(私はオーバーオールのジーンズにスックというスタイルでしたが・・・)

私は、人それぞれに合ったスタイル(ライフスタイルも含む)があると思っています。

皆さんも、自分に合ったスタイルで AIR BRUSH をエンジョイしていきましょう!

変なコラムとなりましたが、これも私スタイルなのです・・・。



TOTAL-T 竹島 敏也

弟子の独り言・・・

どうも、回を重ねるごとにいっぱいいっぱいな独り言です。
えっと今回の僕はですね、エアブラシはハンドピースを操る技術うんぬんではないと言っておきます。むしろその技術は一番初歩です。そこから先のほうが難しいです。そんな気分です、はい。

先日、TOTAL-Tが描いた絵が入っているトラックを見にアートトラックのイベントに行きました。強風にもかかわらず大勢の人でにぎわっていました。僕自身も、そういうイベントに行くのははじめてだったのですごい勉強になりました。当然僕を目を奪っていったのは、鏡面仕上げされたステンでもなく、光輝くアンドンでもなく、当然、絵でした。やっぱり有名どこはすごいですね、絵に動きがありますね。よくあんなでかく描けるなと関心いたしました。やっぱり10tクラスに描かれた絵は迫力が違いますね。そこで実感しましたね、絵は技術ではないです。どんなに細かく描こうが変なものは変！どんなに繊細な線が描けても変なものは変。単純にイイ！！っておもうものはリアルにかかれてなくてもやっぱり良いんですよ。

それに、もうひとつわかったのですが、今回見たのは、トラックに描かれた絵でした。ここで注意しておきたいのは、あくまでも、キャンバスが“トラック”ということです。決して、一部分を見ずに全体としてみる事が大切です。

僕なりに思うのですが、書き手にとって必要とされるのは、その部分に綺麗に描くのではなく、常に全体に合わせるといことです。絵も含めて“アートトラック”なのです。味噌汁という豆腐です、はい、つまらないこと言いました。

エアブラシはあくまでもスプレーですと前に親方が言ったと思いますが、まさにそのとおりであって、やはりシャープに細くはっきりと描くには大変な技術がいるわけです。いろんなトラックのペイントを見ました。

中にはとてつもなく繊細に描かれたものやボケていなくはっきりと描かれたものもありました。しかしどうでしょう、周りの評価を受けていたのははっきりとかかれていなくても絵の全体として素晴らしいと思えるものばかりでした。マスキング使ってようが、下書きの後であろうが、そんなことお客さんや見る人にとってはどうでもいいことなんです。

こんな細い線良く描いたなーとか時間かけて描いてあるなーと評価するのはあくまでもエアブラシをやったことのある人です。むしろこの評価はあくまでも細かく描くことに対してのものです。絵としての評価では無く描き手への評価のような気がします。

だから全くのやったことの無い人にとっては変なものは変、いいものは良いという答えしか出てこないと思います。しかし、それこそが一番重要なんではないでしょうか？

細い線などそんなものは指に血豆が出来るくらい練習すれば描けること。そんな問題ではないのです。

結局どんなに細かく描こうが見る人の足を止めることができなければこの世界生きていけないと思います。絵は全体のバランスが命ですが、僕はそれとはもうひとつ別に何かがあるような気がします。

今は、漠然としすぎていて自分でもわかりませんが、きっと何かあるんです。ごめんなさい、適当で・・・
(汗)でも、それを探そうと必死です。がんばります、見つけるまでがんばります。

好きだからがんばれます。絵を描いてるときが一番楽しいです、夢中とはあのときに使う言葉なんだと思います。時に何やってもダメでもう描きたくないと思うこともしばしばありますが、やっぱり早く良い絵をかけるようになりたいので休みは要りません。少しでも多くの絵を描きたいです。描いて描いて描きまくるしかありません。はいそこ、暗いとか言わないで。

海前



この本と共に勉強していきたい方のための道具選び

※ ビデオ CD ” TOOL のコーナー ” を参照下さい。

これから AIR BRUSH を始めようとする購読者のみなさんへ

私がお勧めする道具等を紹介していきます。

私が経験をもとに厳選したもので、

安心してご使用できることと思います。

ほしいものがあればご購入ください！

その道具を使いながら、私と一緒に勉強していきましょう！

購入しなくても、いっこうにかまいません。

参考にするだけでもいいと思います。

道具は財布と相談しながら、少しずつ揃えていけばいいと思います。

この本と共に勉強していくために、

必要なものを少しずつ紹介していきます。

よけいなものは紹介しませんので、ご安心ください。



今回の紹介は口径 0.9 の丸平兼用のスプレーガン OLYMPOS SGA-6309

このガンは丸吹きと平吹きが兼用できるスプレーガン。

絵を描く時の AIR BRUSH ハンドピースは丸吹きが一般的。

しかし、車の塗装等では平吹きが一般的。

なぜ、絵を描くときは丸吹きで、車を塗るときは平吹きなのか？・・・

大げさな言い方になるかもしれませんが、色の差やムラのおかげで絵が見えるのに対し、車の塗装等では色の差やムラがあっては逆に汚く見えてしまいます。

また、ガンが大きくなるにしたがって噴霧パターン幅も大きくなっていくのが一般的です。

パターン幅が大きくなるということは、一気に大面積を塗り、重ね目も少なくてすむので、ムラが出ない！均一に塗れる！ということになるのです。

描いた絵をクリアーコートする時は、ムラなくクリアーを塗る必要があります。

このガンをうまく AIR BRUSH ART に活用していけばいいと思います。

但し、スプレーガンが大きくなるにつれて、必要とする AIR 量も多くなるので、それなりの AIR コンプレッサーも必要となってきますので、ご注意下さい。

OLYMPOS HP-83C(シングルアクションタイプ)の使い方や練習方法などについての画像も付けさせて頂きました。

TOOL の購入を希望される方は・・・

※付属のビデオ CD から購読者専用ページに入れるようになっています。

購読者専用ページ → TOOL コーナー よりお申し込み下さい。

道具に関してのご質問やご要望などありましたら、遠慮なくお申し付けください！

ビデオ CD とオマケについて・・・

ビデオ CD を見ていただきたい！

今回のビデオ CD (Vol.05)

またもや2時間をオーバーしてしまいました。

手作りでこのビデオ CD も作っているために、画像が悪かったり、しゃべっている声が聞きづらかったりするかもしれませんが、どうかお許し下さい。

しかし、内容は充実していると思います。

このビデオ CD を見なければ始まりません！



オマケで遊んでいただきたい！

※ ビデオ CD” オマケの使い方” を参照下さい。

今回のオマケは特殊なパールパールの粉を付けさせて頂きました。

けして怪しい粉ではありません！（笑）

塗料に混ぜて使う”調味料”とお考え下さい。

いろんな色に混ぜて実験してみてください。

もちろん、本番の作品作りで利用しても OK です。



CD の見方は・・・

CD をパソコンに入れると、自動的にインターネットエクスプローラが立ち上がるはずですが、

あとはメニューの中身を見るだけです。

うまく見られない場合は CD の中身をエクスプローラ等で表示させ、一つ一つのデータをクリックしてみてください。

見られないといった連絡も現在数件ありましたが、CD が不良ではなく、ほとんどの場合がパソコンの不具合や CD プレーヤーの不具合、またはインターネットエクスプローラやメディアプレーヤーがインストールされてない場合です。

うまくいかない場合は、パソコンのことを知っている近くの方に相談してみてください。

万一、CD が不良の場合は CD を再度お送り致しますので、ご連絡下さい。

マッキントッシュのパソコンでは見られないかもしれませんがその点はご了承下さい。



編集後記

“TOTAL-T が教える HOW TO AIR BRUSH VOL.05 “ いかがでしたか？
今回は経験を増やそう！実践をしていこう！ということがコンセプトになりました。
たった今、今回 Vol.05 の原稿を打ち終えたところで、現在放心状態・・・。



ゴールデンウィークを前に仕事もすごく混んでいて、その中での本の作業となりました。
あせってやっている状態での本の作業となったので、ミスも出てくるかと思いますが、
そのへんは皆さんの暖かい心で受け止めてやって下さい。
とにかく、今回の Vol.05 ご購読ありがとうございました。
次回の Vol.06 も楽しみにしてして下さい！
疲れたので、これから少し睡眠をとってまたがんばろうと思っています。おやすみなさい z z z。



本の予約について・・・

[当ホームページ](#) → [BOOK](#) → [購読申込フォーム](#) よりご予約ください。

自分の予約状況を知りたい場合や予約を解除したい場合はメール等でお問い合わせください。

尚、携帯電話からでも当ホームページ <http://total-t.com>

にアクセスしていただければ購読予約ができるようになっていきますのでご利用ください。

不具合等を発見いたしましたら遠慮なくお伝え下さい。

★AIR BRUSH PAINT & TOTAL-TECH★

TOTAL-T

〒920-2104 石川県白山市月橋町 416-1

TEL 0761-93-9002 FAX 0761-93-5551

URL <http://total-t.com> Mail toshi@total-t.com

最後まで読んでいただきありがとうございました。

TOTAL-T が教える HOW TO AIR BRUSH VOL.05 2003 年 4 月末日 (毎月 1 回 月末発行) 第五号 発行人 竹島敏也 発行元 TOTAL-T

<http://total-t.com>

TOTAL-T が教える HOW TO AIR BRUSH VOL.05

無断複写複製を禁じます。